

# セ ッ ト ア ッ プ ガ イ ド

このたびは、弊社製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。  
ご利用になる前に、記載内容をひとつお確かめください。

## Step 1

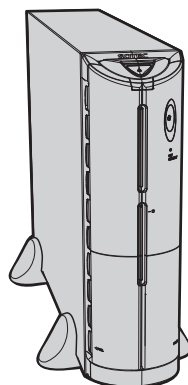
### パソコンが届いたら開けてみよう

開梱の際は、安定した広めの場所で取り出しましょう。  
下図を参考に、注意しながら作業をはじめましょう。  
※梱包材の形状は図と異なる場合があります。

アクセサリボックス

キーボードボックス

梱包箱



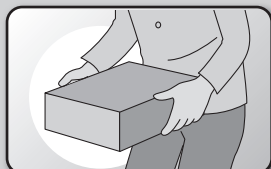
☐ 本体

取り出すときにはクッション材を持たずに  
本体を手でつかんで落下に気を付けて取  
り出してください。



注 意

保護袋に入っていますので運ぶ際には、中の本体までしっ  
かりと両手でつかんでください。



## Step 2

### 付属品の確認をおこないましょう

梱包箱を開梱したら、付属品の確認をおこないま  
しょう。万一、付属品の不足や不良がありました  
ら、オンキヨー/ソーテックカスタマーサポートセ  
ンターまでご連絡ください。

※付属の「サポート・ガイド」または「ケア・シート」をご  
覧ください。

#### キーボードボックス

- ☐ スクロール機能付 USBマウス

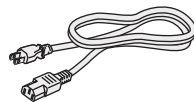


- ☐ PS/2 日本語キーボード



#### アクセサリボックス

- ☐ 電源ケーブル



- ☐ スタンド

#### 地上デジタルテレビ搭載モデルのみ

- ☐ リモコン

- ☐ B-CASカード

- ☐ 単4乾電池2本(リモコン用)

- ☐ リモコン受光部

#### マニュアル冊子等

- ☐ セットアップガイド (本書)

- ☐ ユーザーズガイド

- ☐ 製品仕様書

- ☐ カスタマー登録ガイド

- ☐ ケア・シート

- ☐ サポート・ガイド

- ☐ Windows Vistaクイックスタートガイド  
(マイクロソフト製)

※その他、お知らせが付属する場合があります。

#### CD-ROM

- ☐ Windows Vista修復CD

#### Microsoft® Office付属モデルまたはB.T.O.で選択されたお客様

- ☐ Officeパック  
(取扱説明書およびCD-ROM)

#### アプリケーションCD-ROMをB.T.O.で選択されたお客様

- ☐ アプリケーションCD-ROM

※製品をB.T.O.でご購入された場合、お客様が選択されたB.T.O.構成に  
より付属品が変わることがございます。ご了承ください。

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

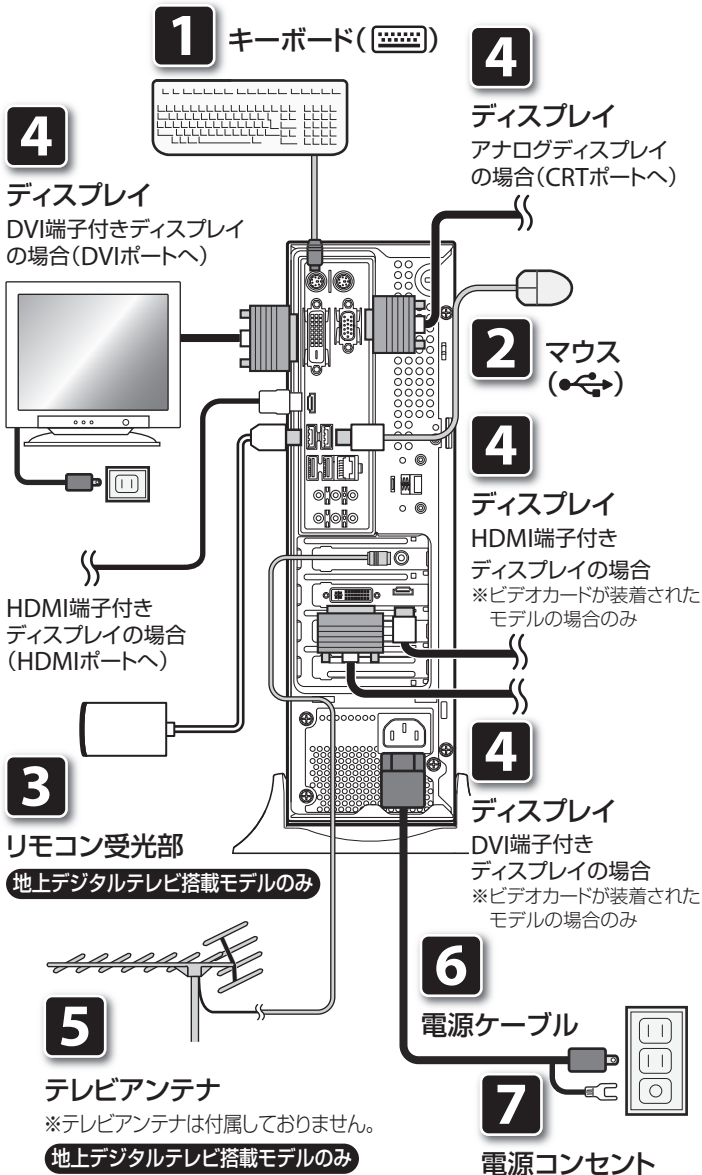
# Step 3

## パソコンを使える状態にしましょう

必要な機器を接続しましょう。スキャナーやプリンターなど、すでに周辺機器をお持ちの場合でも、Windows Vistaのセットアップが終了するまでは接続しないでください。

### 接続図

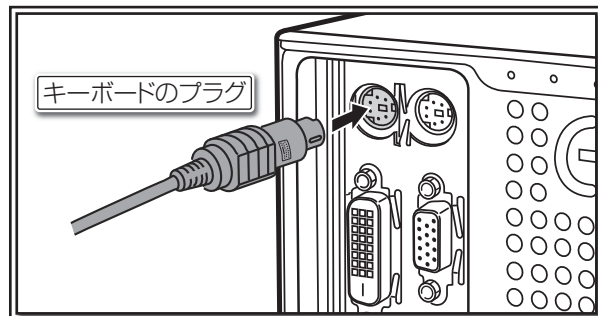
※ディスプレイの接続方法は、お客様のディスプレイにより異なります。  
接続方法は、ディスプレイ付属の取扱説明書をご参照ください。



### ケーブルの接続

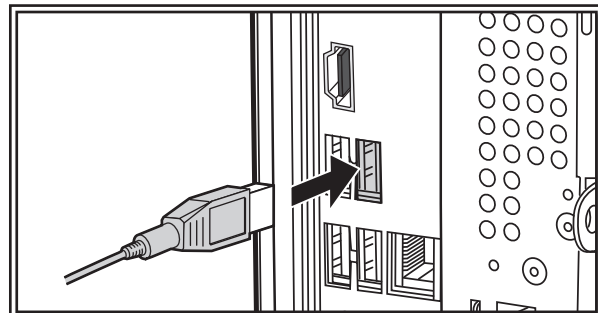
#### 1 キーボード ( )

キーボードポートにキーボードのプラグを差し込みます。



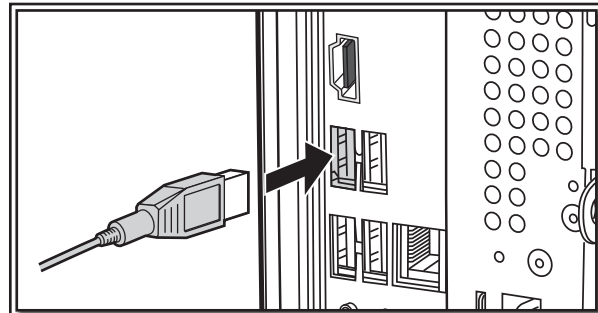
#### 2 マウス ( )

USBポートにマウスのプラグを差し込みます。



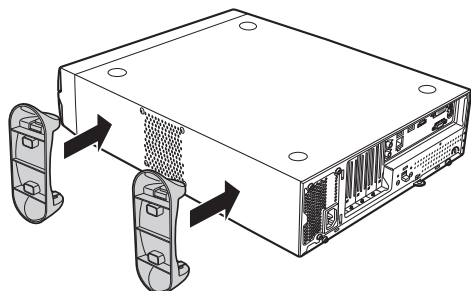
#### 3 リモコン受光部 地上デジタルテレビ搭載モデルのみ

USBポートにリモコン受光部のプラグを差し込みます。



### スタンドの取り付け

本機を縦置きで使用する場合は、付属のスタンドを本機に取り付けます。



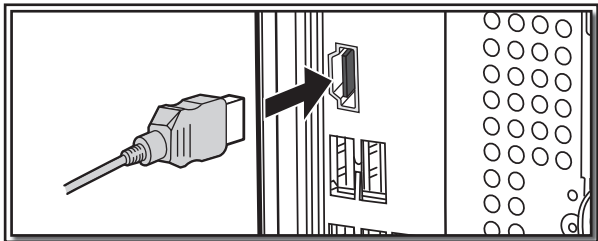
## 4 ディスプレイ

### ■HDMI端子付きディスプレイの場合

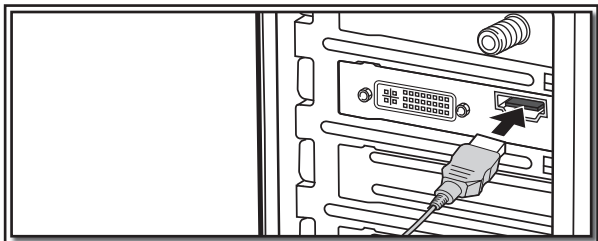
HDMIケーブルを使用して、HDMI端子付きディスプレイとHDMIポートを接続します。



ビデオカード搭載モデルの場合は、ビデオカードのHDMI端子に接続してください。

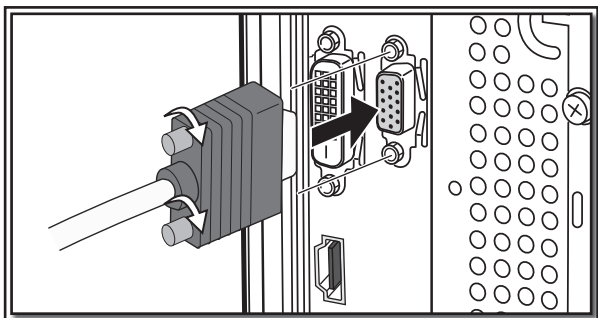


※ビデオカードが装着されたモデルの場合



### ■アナログディスプレイの場合

CRTポートに、アナログディスプレイのプラグを差し込み、ネジで固定します。

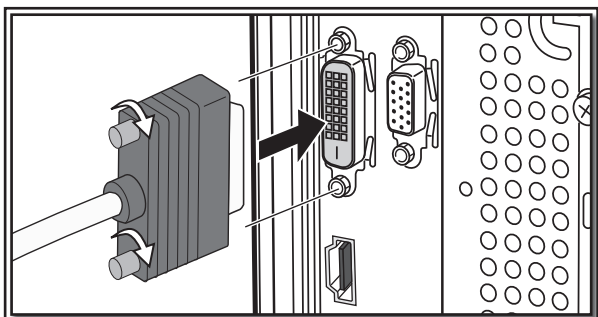


### ■DVI端子付きディスプレイの場合

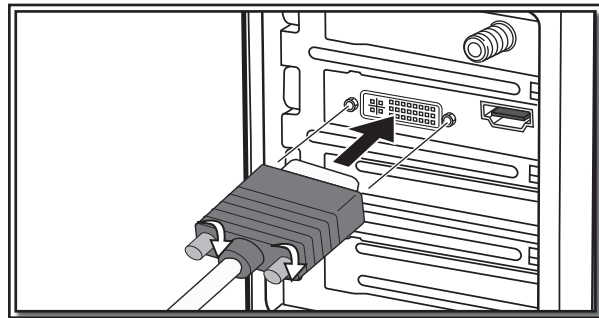
DVI接続ケーブルを使用して、DVI端子付きディスプレイとDVIポートを接続します。



ビデオカード搭載モデルの場合は、ビデオカードのDVI端子に接続してください。

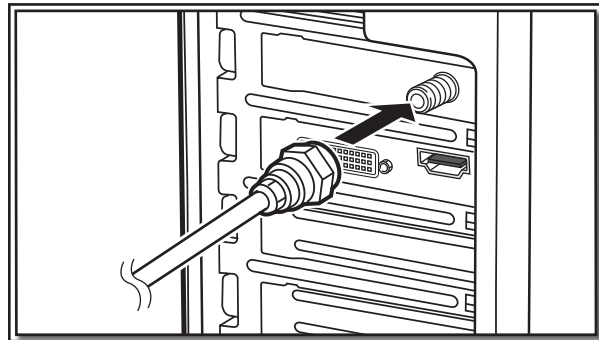


※ビデオカードが装着されたモデルの場合



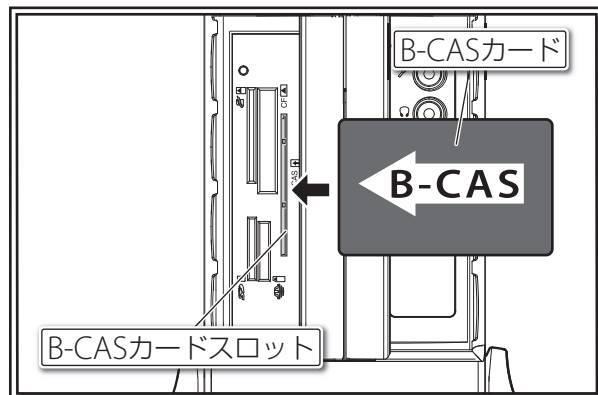
## 5 テレビアンテナ 地上デジタルテレビ搭載モデルのみ

テレビアンテナ端子に、ご家庭のテレビアンテナケーブル(別売)を差し込みます。



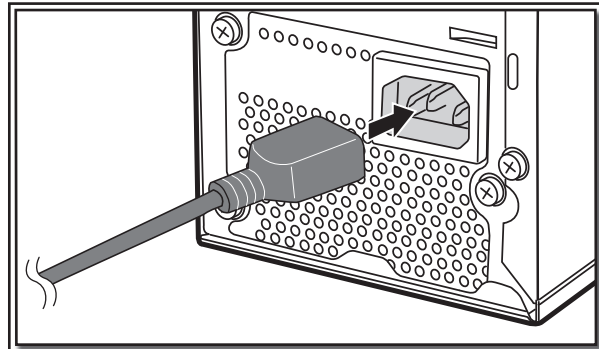
地上デジタル放送を視聴するには、お使いのパソコンにB-CASカードを取り付ける必要があります。

付属のB-CASカードを、本体前面のB-CASカードスロットに奥まで差し込みます。このとき、「B-CAS」の文字が図の向きと同じになるように、矢印の方向に奥まで差し込みます。



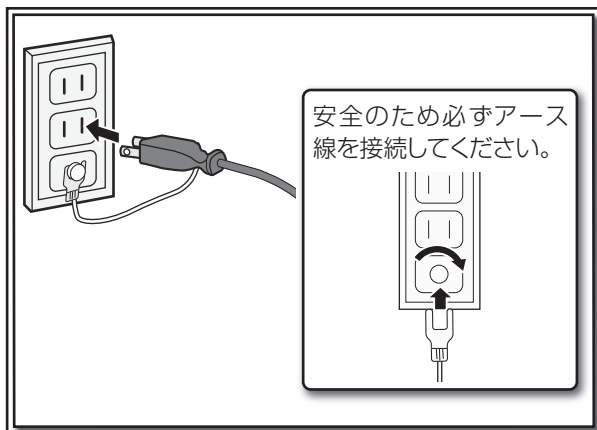
## 6 電源ケーブル

電源端子に電源ケーブルを差し込みます。



## 7 電源コンセント

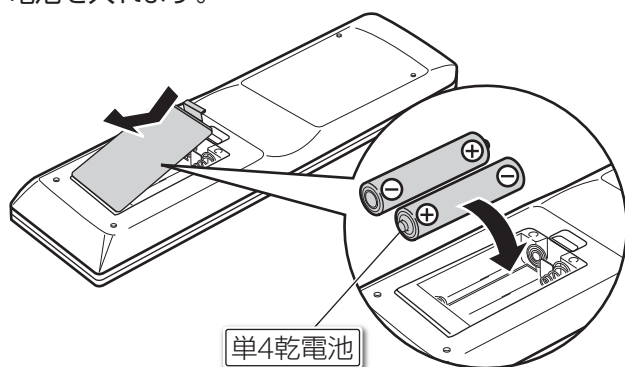
電源コンセントに、電源プラグを差し込みます。



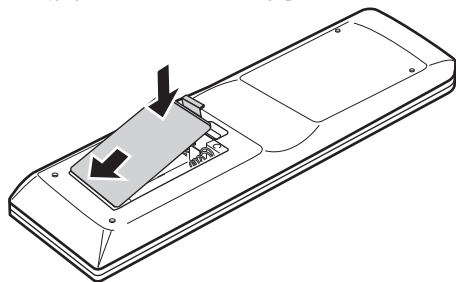
### リモコンに電池を入れる

#### 地上デジタルテレビ搭載モデルのみ

- 1 リモコン底面の電池カバーを開けて、付属の単4乾電池を入れます。



- 2 リモコン底面の電池カバーを閉めます。



# Step 4

## Windows Vistaをセットアップしよう

必要な機器を接続した後、Windows Vistaをセットアップしましょう。  
Windows Vistaのセットアップが終了すれば、本機のセットアップは完了です。

### セットアップの準備をする

Windows Vistaのセットアップ中は、画面の切り替えに少し時間がかかることがあります。「しばらくお待ちください」といったメッセージが表示されたり、マウスカーソル(マウスポインター)が待機中を知らせる形になっているときは、キーボードのキーやマウスのボタンを何度も押さないでください。



#### ・操作の途中で電源を切らない！

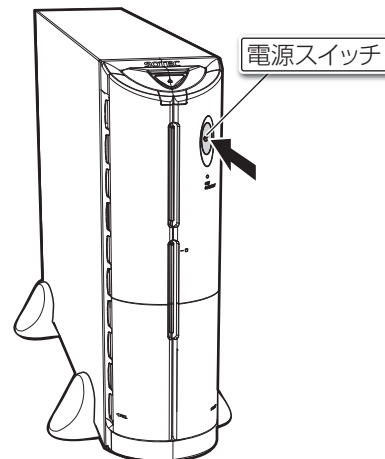
Windowsのセットアップには、少し時間がかかります。Windowsのセットアップ中は、絶対にパソコンの電源をOFFにしないでください。セットアップが終わる前に電源をOFFにすると、故障の原因となります。

#### ・分からないことがあったら・・・

セットアップの途中で分からないことがあれば、ヘルプで調べることができます。**[F1]**キーを押すとヘルプを参照できます。

### 1 ディスプレイの電源をONにします。

### 2 電源スイッチを押します。



本機の電源をONにしてから、しばらくの間は、画面の表示がいろいろ変化します。手順3の画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。



注意

電源がONの状態が無理やり電源ケーブルをねじ込もうとすると、短時間で通電と電源断が繰り返され、保護回路が作動します。保護回路が一度作動すると、電源をONできません。この場合、電源ケーブルを一度取り外し、30秒ほど時間をおいてから、再度差し込んでください。

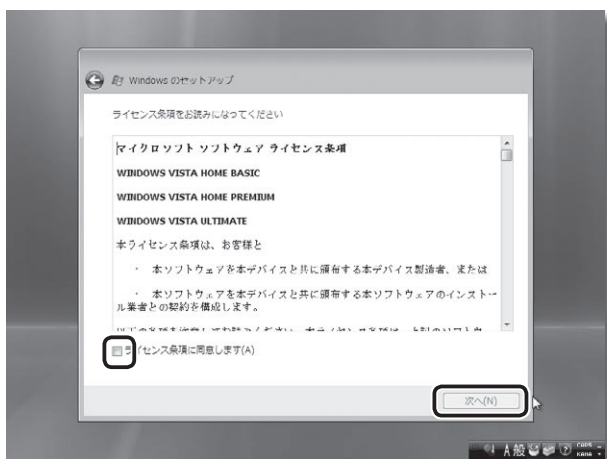
- 3** 次のように設定してください。  
「国または地域」：日本  
「時刻と通貨の形式」：日本語(日本)  
「キーボードレイアウト」：Microsoft IME  
確認後、[次へ]ボタンをクリックします。



- 画面はWindows Vista Home Premiumで説明していますが、セットアップの手順はWindows Vista Home Basicと同じ流れになります。

次の画面が表示されます。

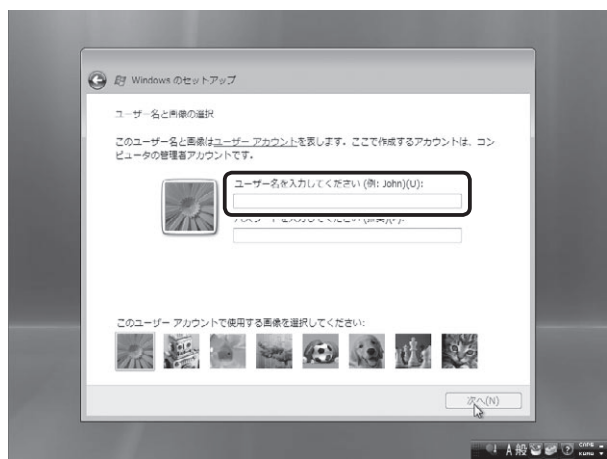
- 4** ライセンス条項をお読みの上、「ライセンス条項に同意します」をクリックしてチェックを入れ、[次へ]ボタンをクリックします。



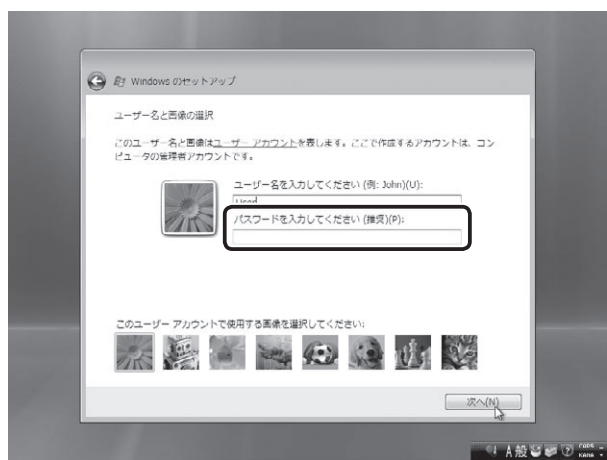
- ライセンス条項に同意しなければ、Windowsのセットアップを続けることはできません。

次の画面が表示されます。

- 5** 「ユーザー名を入力してください」にユーザー名を任意で入力します。



- 6** 必要に応じて、「パスワードを入力してください」に任意のパスワードを入力します。



- セキュリティ上の観点から、パスワードを設定しておくことをおすすめします。
- パスワードを設定しない場合は、手順8に進みます。

- 7** パスワードを入力した場合、「パスワードをもう一度入力してください」の欄が表示されるので、手順6で入力したパスワードを再度入力します。



- 「パスワードのヒントを入力してください」には、万一パスワードを忘れたときのために、パスワードを思い出すためのヒントを入力してください。

- 8** 「このユーザーアカウントで使用する画像を選択してください」からお好みの画像を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



次の画面が表示されます。

- 9** 「コンピュータ名を入力してください」に任意で本機の名称を入力します。

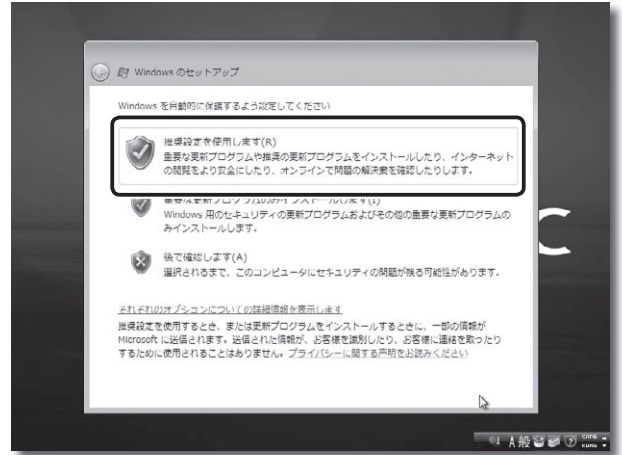


- 10** 「デスクトップの背景を選択してください」からお好みの壁紙を選択して、[次へ]ボタンをクリックします。



次の画面が表示されます。

- 11** 「推奨設定を使用します」をクリックします。



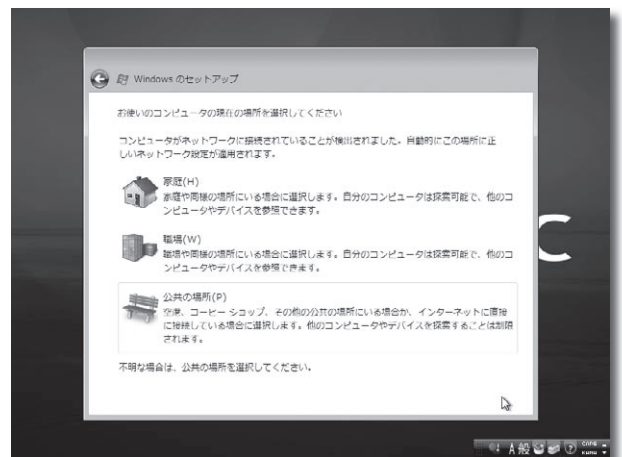
次の画面が表示されます。

- 12** 現在の日付、および時刻を正しく設定して、[次へ]ボタンをクリックします。



次の画面が表示されます。

- 13** 本機がネットワークに接続されている場合、接続環境にあわせて接続場所を選択します。




不明な場合は「公共の場所」を選択し、Windows Vistaのセットアップの終了後に設定してください。

## 14 [開始] ボタンをクリックします。



- ✓ 「SOTECからの特典」欄でインターネットへの接続方法が設定できますが、ここでは画面をスクロールさせ「いいえ、後で設定します」を選択してください。  
インターネットへの接続は、セットアップ終了後に設定することをおすすめします。

しばらくするとデスクトップ画面が表示されます。

- ✓ パスワードを設定している場合は、パスワードの入力を求める画面が表示されます。  
ユーザー名の下にある入力欄に手順6で設定したパスワードを入力して、をクリックします。



以上で、Windows Vistaのセットアップは完了です。

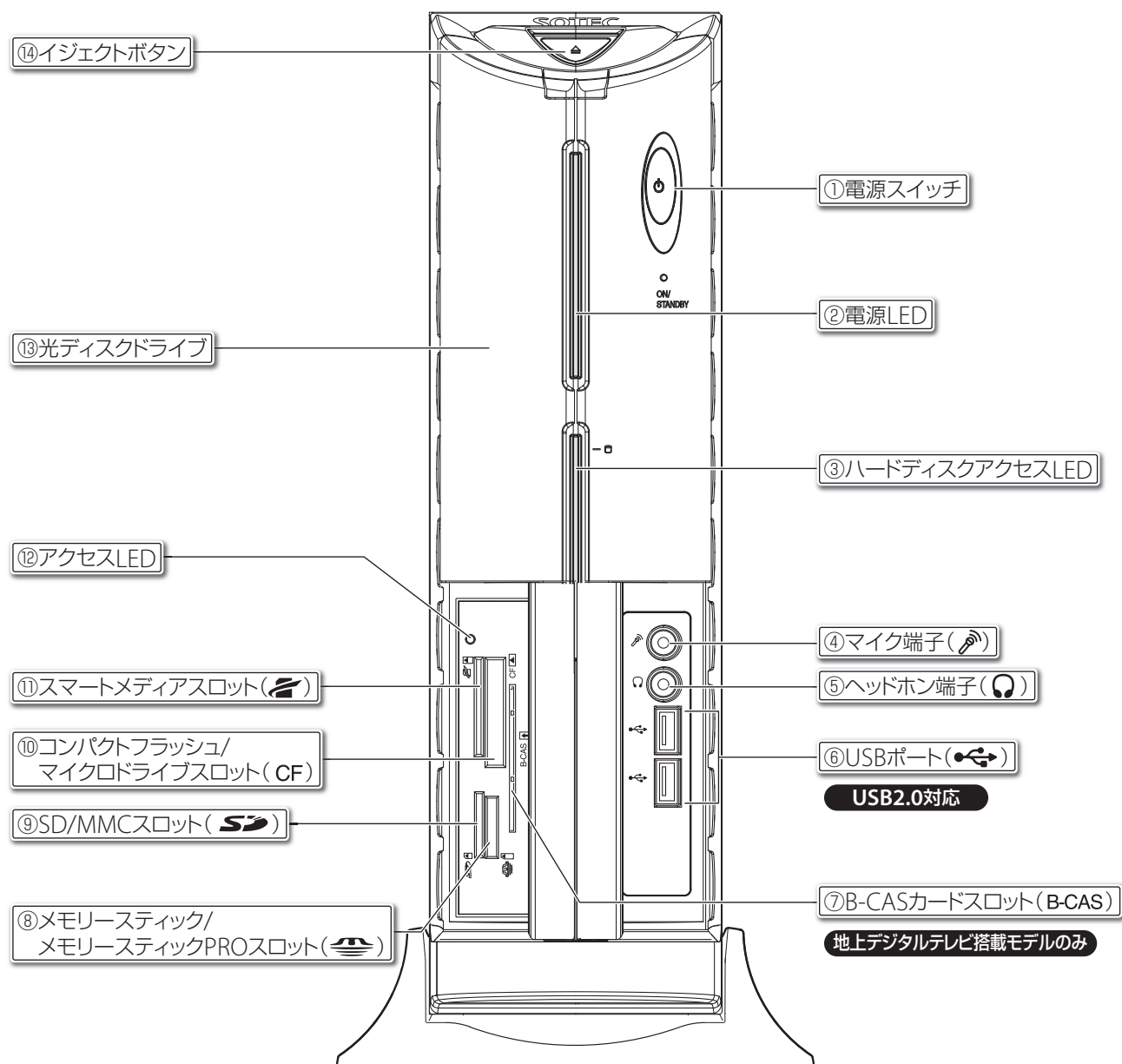


## 各部の名前と機能

本体各部の名前とその機能について説明します。

なお、別のページで詳しく説明している部分もありますので、参照ページもあわせてお読みください。

### 本体前面(まえ)



※ご購入時期によってメモリーカードスロットの形状がイラストと異なる場合があります。

### ①電源スイッチ

電源OFF時に押すと、本機の電源がONになります。  
電源ON時に押すと、設定した動作を実行します。初期状態ではスリープ状態に設定されています。

設定は[スタート]ボタン→[コントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]→[電源オプション]→[電源ボタンの動作の変更]で選択できます。



- ・ハードディスクアクセスLEDが点灯している間は、電源をOFFにしないでください。ドライブの故障、またはデータの破損の恐れがあります。
- ・電源をOFFにしたあとに再度電源をONにするときは、5秒以上待ってから操作してください。

### ②電源LED

電源の状態を表示します。

状態	パソコン本体の状態
点灯	電源ON
点滅	スリープ状態
消灯	電源OFF

### ③ハードディスクアクセスLED

ハードディスクドライブ、または光ディスクドライブへのアクセス中に点灯します。

### ④マイク端子

マイクを接続します。マイクからの音声を本機に取り込みます。

### ⑤ヘッドホン端子

ヘッドホンを接続します。

### ⑥USBポート

USB2.0対応

USB2.0対応の周辺機器を接続します。  
USB1.1対応の周辺機器も接続できます。ただし、転送速度などはUSB1.1規格(Full-Speed)に基づきます。

### ⑦B-CASカードスロット(B-CAS)

地上デジタルテレビ搭載モデルのみ

B-CASカードを差し込みます。

### ⑧メモリースティック/

#### メモリースティックPROスロット

メモリースティックまたはメモリースティックPROを差し込みます。



以下のメモリーカードには差し込む向きがあります。方向を確認して、正しく差し込んでください。

- ・SDメモリーカード
- ・MMC
- ・メモリースティック
- ・メモリースティックPRO
- ・コンパクトフラッシュ
- ・マイクロドライブ
- ・スマートメディア

「miniSDカード」または「メモリースティックデュオ」など、表に記載のない種類のカードは、本機で使用できません。  
メモリーカードを本機に挿入する前に、種類を確認してください。

### ⑨SD/MMCスロット

SDメモリーカードまたはMMCを差し込みます。

### ⑩コンパクトフラッシュ / マイクロドライブスロット(CF)

コンパクトフラッシュまたはマイクロドライブを差し込みます。

### ⑪スマートメディアスロット

スマートメディアを差し込みます。

### ⑫アクセスLED

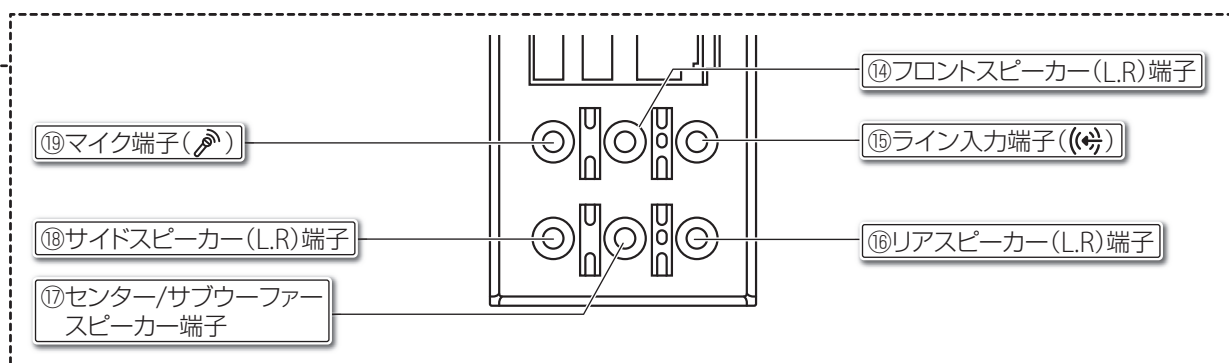
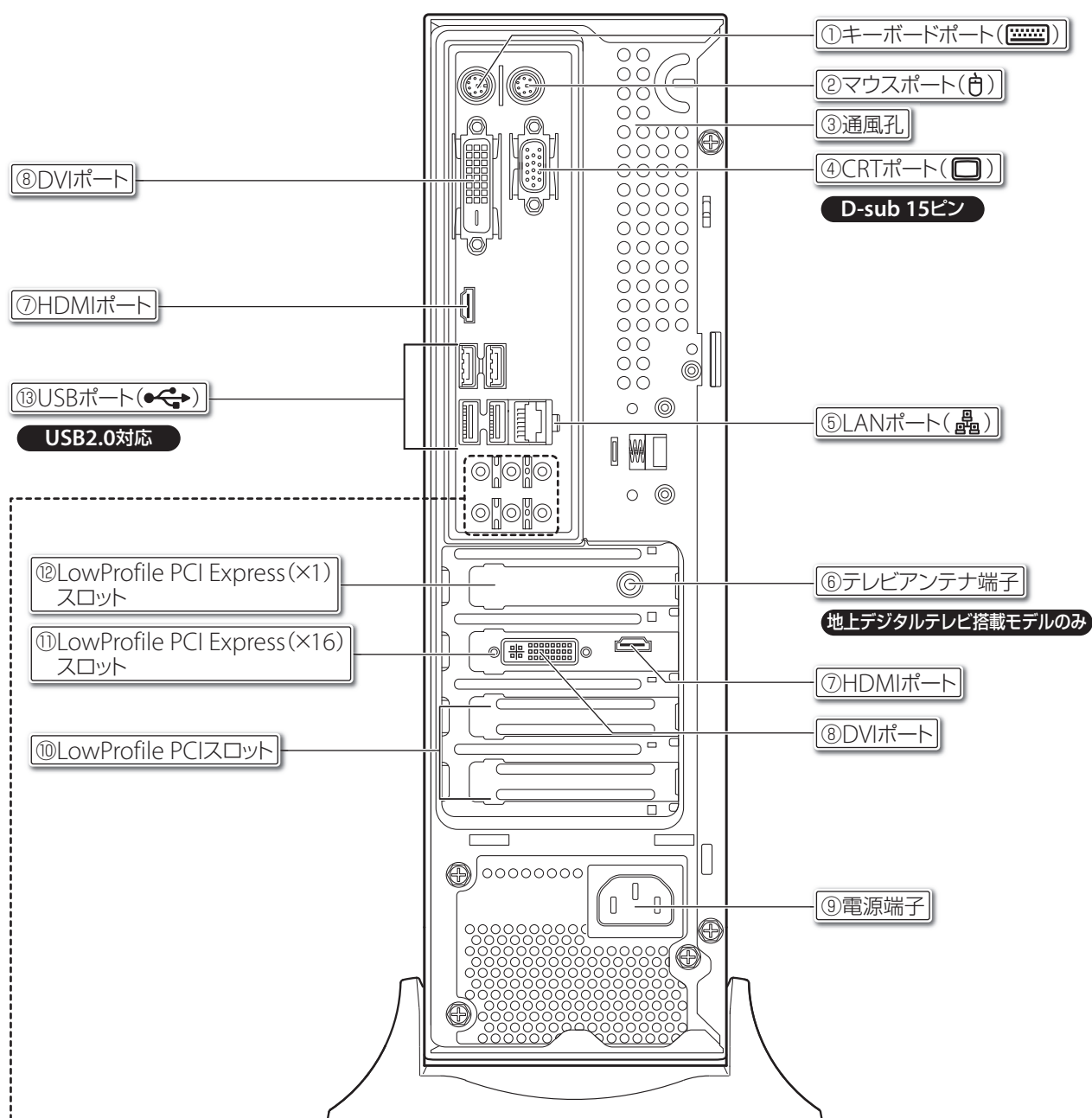
メモリーカードを差し込むと点灯し、メモリーカードの動作中は点滅します。

### ⑬光ディスクドライブ

光ディスクドライブが読み込み可能なディスクを入れます。  
光ディスクドライブの仕様は、製品の構成によって異なります。

### ⑭イジェクトボタン

光ディスクドライブにディスクを入れるとき、または取り出すときに押すボタンです。



①キーボードポート()

付属のキーボードを接続します。

②マウスポート()

PS/2規格のマウスを接続します。

③通風孔

本機内部の熱を排出します。壁などでふさがないようにしてください。

④CRTポート()

**D-sub 15ピン**

アナログディスプレイ(D-sub 15ピン端子付き)を接続します。

⑤LANポート()

10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-TのLAN接続ができます。



注 意

本機のLANポートに接続できるケーブルは10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T規格のイーサネットケーブルだけです。それ以外の規格のケーブルは使用しないでください。特にISDNケーブル、モジュラーケーブルは、絶対にLANポートへ接続しないでください。故障の原因となります。

⑥テレビアンテナ端子 **地上デジタルテレビ搭載モデルのみ**

ご家庭のテレビアンテナケーブル(別売)を差し込みます。

⑦HDMIポート

HDMI端子付きのディスプレイやテレビに接続します。



ビデオカード搭載モデルの場合は、ビデオカードのHDMI端子に接続してください。

⑧DVIポート

DVI端子付きディスプレイを接続します。



・ビデオカード搭載モデルの場合は、ビデオカードのDVI端子に接続してください。  
・地上デジタルテレビを見る場合は、DVIコネクタには「HDCPIに対応したDVI」モニターの接続をお勧めいたします。

⑨電源端子

電源ケーブルを接続します。

⑩LowProfile PCIスロット

本体カバーを取り外して、オプションカードを取り付けます。

⑪LowProfile PCI Express(×16)スロット

本体カバーを取り外して、オプションカードを取り付けます。

⑫LowProfile PCI Express(×1)スロット

本体カバーを取り外して、ビデオカードを取り付けます。

⑬USBポート()

**USB2.0対応**

USB2.0対応の周辺機器を接続します。

USB1.1対応の周辺機器も接続できます。ただし、転送速度などはUSB1.1規格(Full-Speed)に基づきます。

⑭フロントスピーカー (L.R)端子

7.1chスピーカーシステムのフロントスピーカーを接続します。

⑮ライン入力端子()

外部オーディオ機器を接続し、音声を本機に取り込みます。

⑯リアスピーカー (L.R)端子

7.1chスピーカーシステムのリアスピーカーを接続します。

⑰センター /サブウーファースピーカー端子

7.1chスピーカーシステムのセンタースピーカーおよびサブウーファースピーカーを接続します。

⑱サイドスピーカー (L.R)端子

7.1chスピーカーシステムのサイドスピーカーを接続します。



スピーカーからの音量調整は、スピーカーの音量つまみなどで調整してください。

⑲マイク端子()

マイクロホンを接続します。マイクロホンからの音声を本機に取り込みます。



## 地上デジタルテレビを視聴するには 地上デジタルテレビ搭載モデルのみ

本機は、地上デジタルテレビチューナーを搭載しています。ここでは、地上デジタルテレビを視聴するために必要な準備作業をおこないます。

### 地上デジタル放送について

本機は、地上デジタル放送のみに対応しており、BSデジタル放送及び110度CSデジタル放送には対応しておりません。

#### 地上デジタル放送の対応について

- ・デジタルハイビジョン放送に対応  
高画質できめ細やかな映像が楽しめます。
- ・多チャンネル放送に対応  
デジタル圧縮技術によって、1つのテレビ放送局で複数の番組を楽しめます。
- ・データ放送に対応  
文字や図などで情報を提供する放送です。地域に密着したニュースや天気予報などがあります。
- ・双方向番組に対応  
LAN接続することによってデータ放送の双方向番組に参加することができます。
- ・電子番組表  
デジタル放送では電子番組表(EPG)の情報が送信されており、見たい番組を探したり、番組情報を見たり、番組を予約したりするのに、この電子番組表(EPG)を使用します。
- ・ケーブルテレビ(CATV)放送対応について  
本機では、CATV放送の「パススルー方式」に対応しております。「トランスモジュレーション方式」は対応しておりません。  
CATVによる地上デジタル放送の視聴についてはお客様が契約されているケーブルテレビ会社にお問い合わせください。



- 地上デジタル放送の視聴については「StationTV®」にておこないます。操作手順については「StationTV®」の電子マニュアルをご覧ください。
- [スタート]ボタン→[すべてのプログラム]→[PIXELA]→[StationTV]→[StationTV取扱説明書]

### B-CASカードについて

- ・B-CASカードは、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(略称：B-CAS)からお客様へ貸与されているものです。お客様がカードのパッケージを開封すると、お客様と(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズとの間にB-CASカード使用許諾契約が成立したものとみなされます。
- ・B-CASカードは、B-CASカード使用許諾契約約款にしたがって管理してください。
- ・B-CASカードを紛失、盗難、破損した場合の対応や、その他B-CASカードに関する質問は、下記のB-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。
- ・ユーザー登録をおこなうと、B-CASカードの再発行など、B-CASカードに関するサービスを受けることができます。

#### お問い合わせ先

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ  
(略称：B-CAS) カスタマーセンター  
TEL：0570-000-250

### 視聴に必要なもの

地上デジタル放送を見るために必要なものは、次の通りです。

- ・B-CASカード(付属)



以下のものは付属されていません。必要に応じてご用意ください。

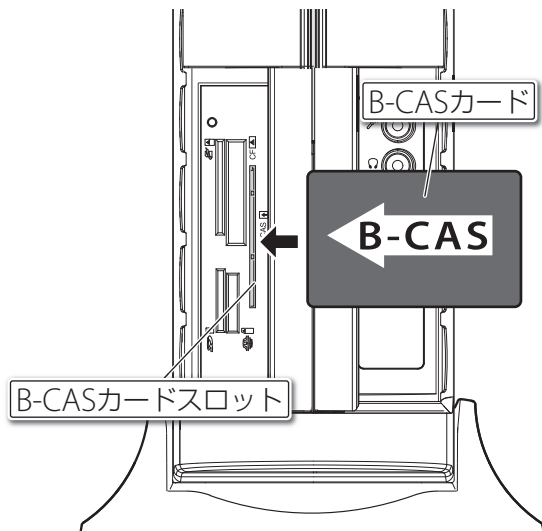
- ・F型コネクタープラグ付テレビアンテナケーブル



- ・UHFアンテナ(地上デジタル放送対応)
- ・その他必要に応じて用意するもの
  - ・分波器

## B-CASカードを取り付ける

付属のB-CASカードを、本体前面のB-CASカードスロットに差し込みます。このとき、「B-CAS」の文字が図の向きと同じになるように、矢印の方向に奥まで差し込みます。



注意

- ・ B-CASカードの取り付け、およびテレビアンテナケーブルの接続は、本機および周辺機器の電源が入っていないこと、本機に電源ケーブルが接続されていないことを確認した後に、おこなってください。
- ・ 地上デジタル放送を視聴する前に、必ず本機にB-CASカードを取り付けてください。B-CASカードを取り付けないと、地上デジタル放送を視聴できません。

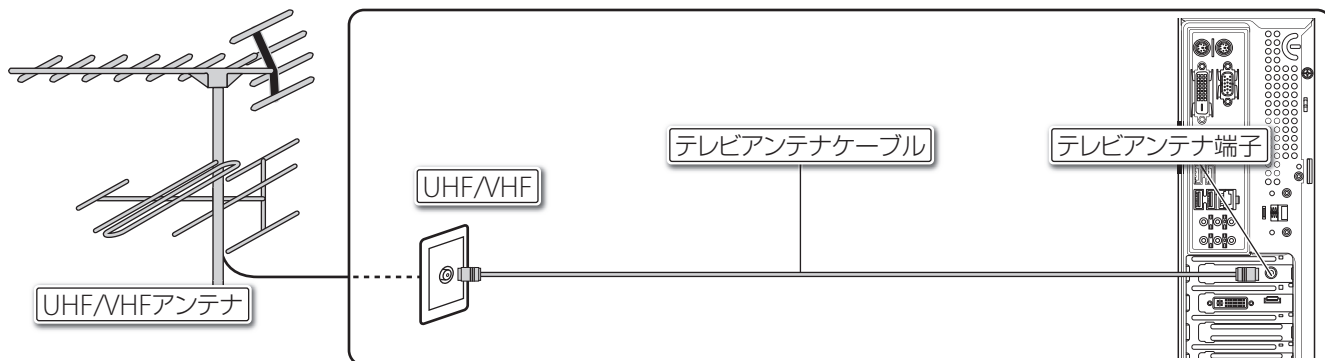


修理の場合は、B-CASカードはお手元にお持ちください。

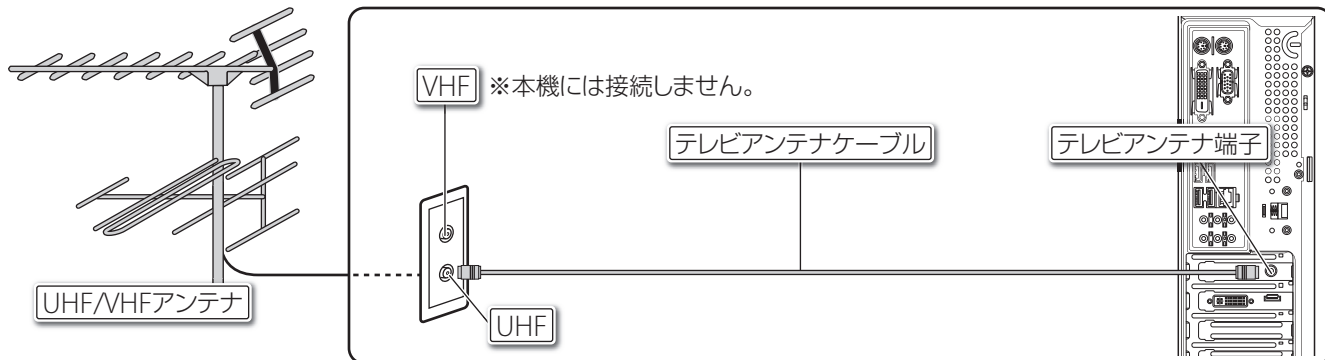
## テレビアンテナケーブルを接続する

ご家庭のアンテナコネクタと本機のテレビアンテナ端子に、テレビアンテナケーブルを接続します。ここでは、テレビアンテナケーブルの代表的な接続例を紹介します。

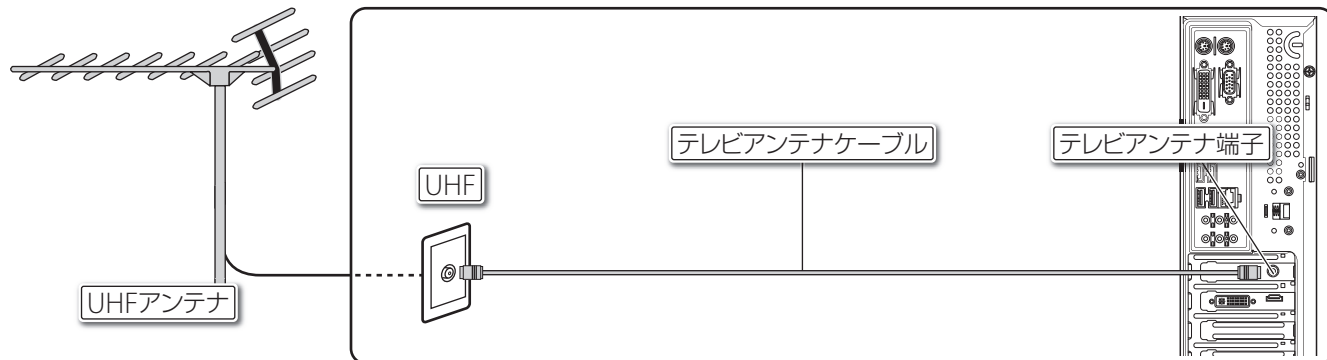
UHF/VHFアンテナで、壁側のアンテナコネクタが1つの場合



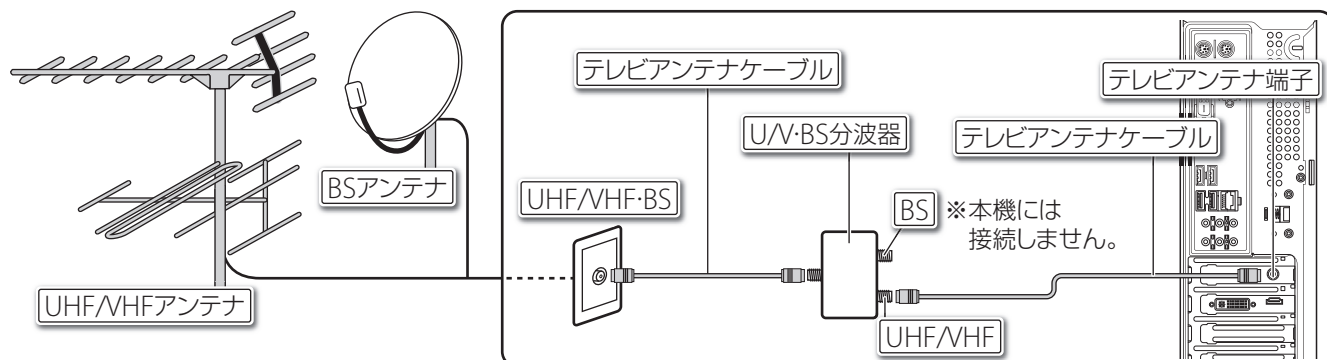
UHF/VHFアンテナで、壁側のアンテナコネクタが2つの場合



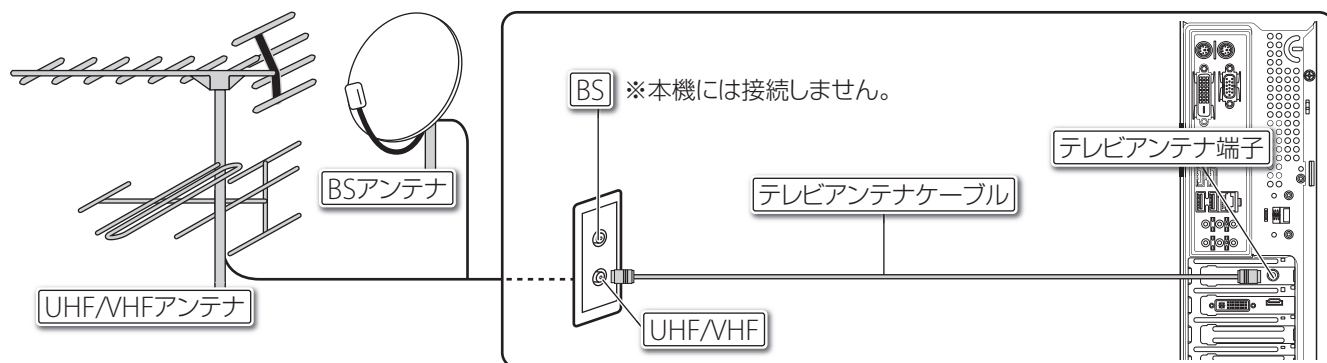
## UHFアンテナのみの場合



## UHF/VHFアンテナとBSアンテナで、壁側のアンテナコネクタが1つの場合



## UHF/VHFアンテナとBSアンテナで、壁側のアンテナコネクタが2つの場合



注意

- ・地上デジタル放送に対応していないUHFアンテナや、VHFアンテナを使用している場合は、地上デジタル放送を受信できません。
- ・お住まいの地域が地上デジタル放送の放送エリア外の場合は、地上デジタル放送を受信できません。また、お住まいの地域が放送エリア内であっても、電波の受信状況によっては受信できない場合があります。
- ・本機で視聴できる放送は、地上デジタル放送のみです。地上アナログ放送、BS・110度CSデジタル放送は視聴できません。
- ・デジタル放送のデータ放送で双方向通信をする場合は、インターネットに接続する必要があります。



## リカバリー（復旧）をおこなうには…

本機のリカバリーは次の方法があります。

※リカバリーの方法は、付属ユーザーズガイドの「リカバリー」の章をお読みください。



## ソフトウェアのセットアップについて

本機に付属しているソフトウェアは、あらかじめセットアップされていますが、リカバリー実行後には再セットアップが必要になります。

※Microsoft Office付属モデルまたはB.T.O.で選択された場合、Microsoft OfficeはOfficeパックのメディア（例えばCD-ROM）を使用し、インストールをおこなってください。

### ハードディスクを使った復旧

ハードディスク内にあるリカバリー領域を使用してリカバリーします。

比較的短時間でリカバリーが可能です。

### セットアップ方法

- 1 デスクトップにある「SOTECセットアップランチャ」アイコンをダブルクリックします。
- 2 セットアップしたいソフトウェアをクリックして、実行ボタンをクリックすると、ソフトウェアのセットアップが始まります。一度でもセットアップを実行すると（セットアップを途中で中断した場合でも）、そのソフトウェアの状態の欄に「実行済み」と表示されます。
- 3 以降は、画面に表示される指示にしたがってセットアップをおこないます。



## わからないことがあった時の解決方法

### パソコンの使い方が知りたい

付属「ユーザーズガイド」、「SOTEC電子マニュアル」を参照してください。SOTEC電子マニュアルは、デスクトップ上のアイコンから起動します。

### インターネットについて知りたい

電子マニュアル「SOTEC電子マニュアル」を参照してください。SOTEC電子マニュアルは、デスクトップ上のアイコンから起動します。

### Windows Vistaについて知りたい

付属「Windows Vistaクイックスタートガイド」、「SOTEC電子マニュアル」を参照してください。SOTEC電子マニュアルは、デスクトップ上のアイコンから起動します。

### 付属のソフトウェアについて知りたい

電子マニュアル「SOTEC問合せ窓口一覧」を参照してください。「SOTEC問合せ窓口一覧」は、デスクトップ上のアイコンから起動します。

### 製品のサポートについて知りたい

付属「サポート・ガイド」または「ケア・シート」を参照してください。製品の保証については、「保証書」を参照してください。